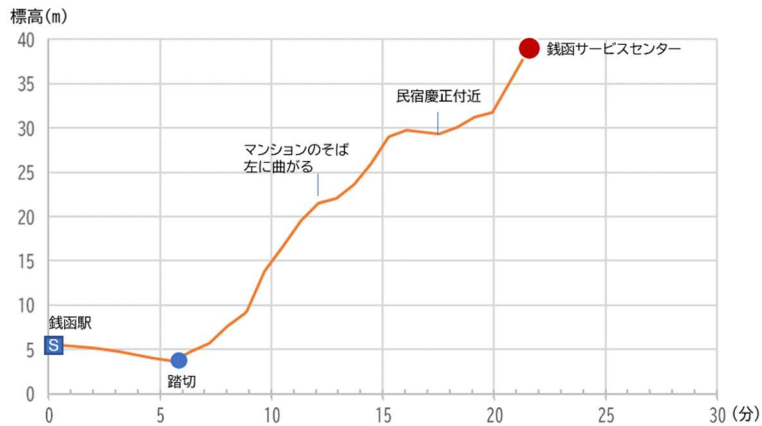


銭函 — ルートb(銭函⇒銭函サービスセンター)



銭函はかつてニシン漁で栄えた漁師町。銭函駅をスタートして国道5号線まで上るルートの2つ目、銭函サービスセンターへのルートをご紹介します。なお、写真は2月のもの。



※グラフに表示した標高は国土地理院の標高タイルデータを使用していますが、場所により5m四方、10m四方、500m四方のエリアの代表的な数値を示したものであり、ルート上の正確な標高とは異なる場合があります。標高精度は0.3m以内～5m以内です。  
 ※グラフに表示した歩行時間は、計測者が早歩きまでとはいかないが、通常よりもわずかに早い速度を意識して歩いた際に要した時間であり、その歩行速度は一定ではありません。

1



銭函駅前にはロータリーがあり、飲食店やマンションなどが並ぶ。サーフスポットも近く、この日もウェットスーツの方とすれ違った。

2



駅を出る前に、ホームの端に山側の道路への出入口があったので行ってみましたが、改札は無く、柵にかぎがかかっていた。通常は駅舎を通らずに出ることはできないようだ。

3



駅舎を出て、海を右手にしばらく歩くと、踏切がある。

4



踏切を渡った先はゆるやかな上り坂になっており、途中からロードヒーティングが作動している。

5



左手に10階以上ある背の高いマンションが見えたら左に曲がり、そのまま道なりに進む。民宿慶正そばの交差点に出たら右に曲がり、坂道を上る。

6



市営銭函団地の間を抜けると、国道5号線の銭函サービスセンター前が出る。ここまで約22分。写真は省略したが、民宿慶正の少し手前に、海が見通せるポイントがあるので、そこをゴールにして通うのもありかな。